

鉄道地震被害推定情報配信システム

[DISER:Damage Information System for Earthquake on Railway]

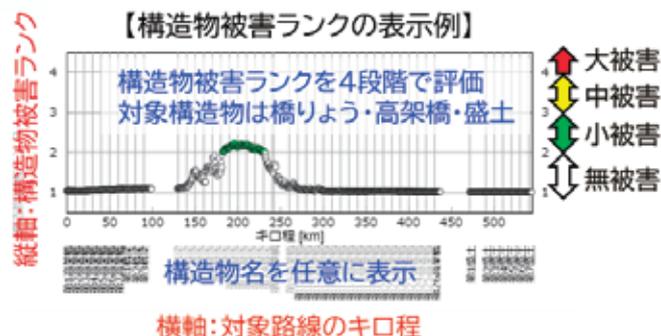
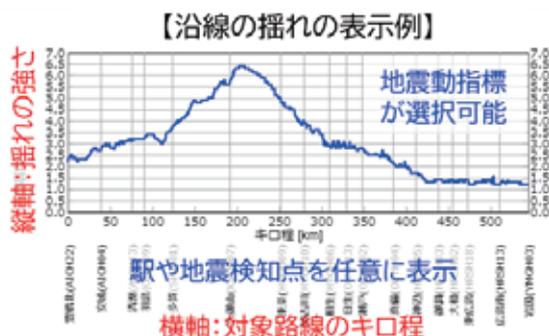
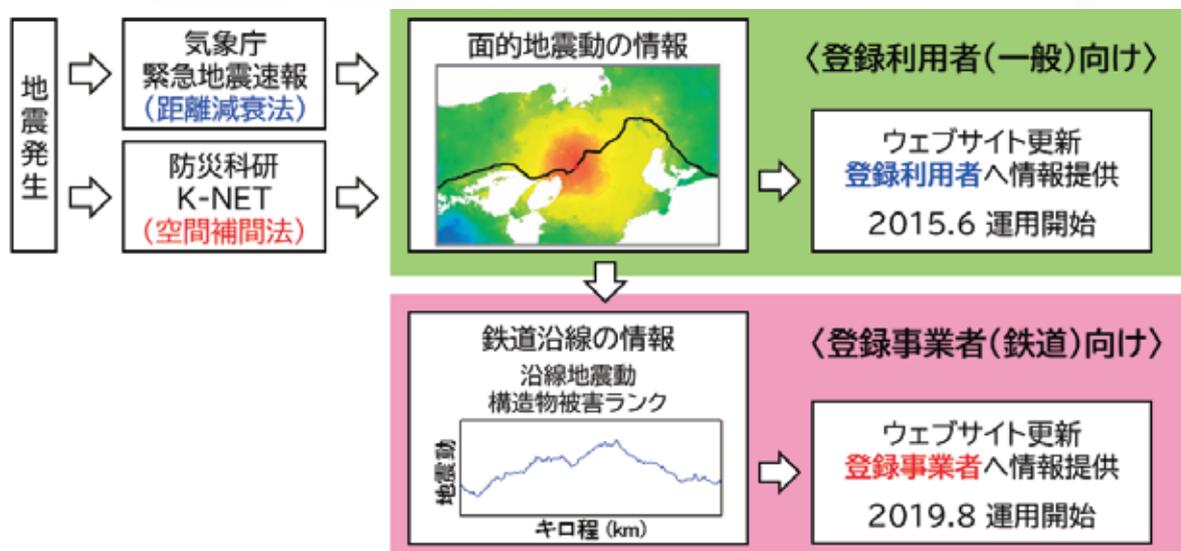
鉄道地震工学研究センター

地震直後の早期運転再開を支援します

地震発生後に、事前に登録した路線や構造物の情報に基づいて、沿線の揺れの詳細な分布や構造物の被害程度を推定した情報を提供します。DISER の情報は点検区間の絞り込みや優先順位決定、駅間停止列車の移動によるお客様救済の実施判断などに活用でき、地震後の素早い初動体制の確立や早期運転再開を支援します。

【特徴】

- 地震発生直後に公的機関が公開する地震情報と、鉄道総研が開発した表層地盤の地震動増幅特性の評価手法を用いて、路線に沿った揺れの大きさ（指標は警報用最大加速度、計測震度、SI 値）を推定します。
- 事前に登録した構造物データを用いて、構造物の被害ランクを推定します。
- 自社の既設の地震計情報を統合したより高精度な沿線の揺れの推定や、画面表示のカスタマイズなども可能です。



システムの概要と配信される情報